

●市民カード「SAPICA」の利用拡大について

平成 21 年 1 月の導入以降、運用枚数が 37 万枚を超えた IC カード「SAPICA」が、平成 25 年 6 月 22 日から、定期券サービスを除き、バスや路面電車でも利用が可能になります。

また、市民カードとしての利便性をさらに高めていくため、平成 26 年度中に図書館の貸出機能を追加するなど、SAPICA ならではの独自のサービスを提供していく予定です。

このほか、民間サービスとして展開している電子マネーサービスでも、利用できる店舗の拡大が進んでいます。

このように、交通、行政、商業の各分野において利用者増やサービスの拡充に取り組み、市民カードとしての魅力向上を図っていきます。

1 サービス開始日

平成 25 年 6 月 22 日（土）

2 新たに SAPICA サービスが利用可能となるバス・路面電車の路線

現在、共通ウィズユーザーカードが利用できる全ての路線のほか、共通ウィズユーザーカードが利用できない一部の郊外路線や高速バスでも、SAPICA が利用できるようになります。

※ 詳しくは、SAPICA のホームページを参照。[\(http://www.sapica.jp/\)](http://www.sapica.jp/)

3 サービスの概要

- ・ 共通ウィズユーザーカードと同様に地下鉄とバス・路面電車の乗継割引が自動的に適用されます。
- ・ 運賃の支払時に、利用金額の 10% が SAPICA ポイントとしてたまります。降車時に運賃以上のポイントがたまっている場合は、自動的に運賃の支払いに使用されます。

4 記念 SAPICA の発売

(1) 発売開始日

平成 25 年 6 月 22 日（土）8：00 から

※ 6 月 23 日以降は通常の営業時間での販売

(2) 発売枚数

10,000 枚 ※ 一人 3 枚まで。

(3) 発売金額

2,000 円（利用可能額 1,500 円、デポジット 500 円を含む）

(4) 発売場所

札幌市交通局	地下鉄大通定期券発売所
ジェイ・アール 北海道バス	チケットセンターアピア店
	チケットセンター宮の沢店
	チケットセンター新札幌店
じょうてつ	川沿サービスセンター
北海道中央バス	札幌ターミナル
	大谷地ターミナル

(5) 券面デザイン



5 今後の SAPICA の展開

関係バス事業者（ジェイ・アール北海道バス、じょうてつ、北海道中央バス）と協力して、平成 29 年度末までに運用枚数 100 万枚 を目標として取り組んでいきます。

また、市民カードとしての利便性をさらに高めていくため、平成 26 年度中に図書館の貸出機能を追加するなど、SAPICA ならではの独自のサービスを提供していく予定です。

6 PR 活動の実施

SAPICA の一層の普及や公共交通機関の利用促進を目的に、関係バス事業者と札幌市が協力して PR 活動を行います。

(1) 実施日

平成 25 年 6 月 14 日（金） 17：30 から

(2) 会場

地下鉄大通駅コンコース（地下 1 階 南北線改札口付近）

(3) PR 活動の内容

関係バス事業者の社員と札幌市職員が、コンコース内を通行している方に PR チラシ入りのポケットティッシュを配布し、バスや路面電車での SAPICA サービス開始を PR します。

問い合わせ先

（交通利用について）

交通局事業管理部営業企画課

河谷・佐々木

電話：896-2719

（行政利用について）

総務局情報化推進部 IT 推進課

丹野

電話：211-2184